

事業報告 令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

概 況

令和4年度前半は新型コロナウイルス感染症の行方が見定められない中での教育保育の運営であったが、後半になり落ち着きを見せた。行事への参加人数も次第に緩和することになった。

令和3年11月に静岡労働基準監督署の調査と指導（労務管理の是正勧告）を受け、令和4年度は「働き方を改革を実践する年」にした。具体的には1ヶ月の変形労働時間制を採用した。出退勤管理にタイムカードを取り入れて残業のチェックをした。園長の許可がとれない残業は認められないので、先生方が仕事の能率をどう高めるかが問題になった。

銀行など金融機関は多量の小銭などの扱いに手数料を課するようになったので、創立者は保育料等の納入を現金手渡し主義（人と人の気持ちの交流）であったが、時代の変化には敵わず、手間と費用を節約するため、4年度から口座振替（自動引落し）方式に変更した。

静岡なかはら幼稚園

開園69年目

本園は1953年9月に開園しているので、令和5年には創立70周年記念行事を開催したいと考えていたが、令和4年度のコロナ感染症の蔓延の様子などを勘案して創立記念行事は75周年に行う方針に変更した。

令和4年度の園児数は、1号認定の年少児、すなわち3年保育児（3歳児）が想定以上に少なかった（前年度の50%）。このことは交付金の減少を招いたが、職員（保育士）の配置において基準を満たしはしたが過員になるほどでないため、人件費支出が少なくなり収支バランスを保った。一方、3号認定児（0～2歳児）には本園は（姉妹園ともに）人気があるように見えた。第1希望で願書を出す保護者が多い。
在籍状況は以下の通りである。

※学年別定員 1号：5歳35、4歳35、3歳30 1号計100
2号：5歳16、4歳16、3歳16 2号計48 3号：2歳14、1歳12、0歳6

令和4年度（令和4年4月1日現在）

年長42名（1号25名、2号17名）

年中36名（1号20名、2号16名）

年少30名（1号12名、2号18名）

1,2号 3学年合計108名 3号合計36名

総合計 144名／180名（80.0%）

新富町こども園

開園3年目

開園3年目を迎え、柴田園長の元、職員が協力し安定した経営をした。

令和4年度もコロナ禍の影響があった。後半はコロナに代わりインフルエンザが出現したものの学級閉鎖には至らなかった。この2年コロナのため中止となっていた田植え、稲刈りに参加。貴重な経験となったと思う。芋ほりは協力機関の高齢化により、新たにJAへ依頼をしたが、台風被害やイノシシ被害により不作となり実施することができなかった。なかはら幼稚園の菜園でのジャガイモ、大根の収穫などは幼稚園バスを活用して4年度も実施した。台風15号の際は地域一帯が半日停電となり、土曜保育を休園した。保護者への連絡もつかず、日頃の備えの大切さを痛感した。
在籍状況は以下の通りである。

※学年別定員 1号 0名
2号：5歳児25 4歳25 3歳24 2号計74
3号：満1歳以上34 満1歳未満12 3号計46
総合計 120名
令和4年度（令和4年5月1日現在）
年長24名、 年中24名、 年少24名、
以上2号認定児合計 72名
2歳児18名、1歳児14名、0歳児8名、
以上3号認定児合計 40名
総合計 111名／120名（92.5%）

職員の異動（専任・嘱託）

令和4年度採用職員 4名

令和4年度の退職者 2名

令和4年度採用職員 3名

令和4年度の退職者 3名

職員の配置 幼児組担任 5歳児2名 4歳児2名 3歳児2名 幼児組補助 2～3名 加配要員 1名 乳児組担任 2歳児3名 1歳児3名 0歳児2名 乳児組補助 2～3名 加配要員 1名 早番要員 1～2名 遅番要員 1～2名	職員の配置 幼児組担任 5歳児1名 4歳児1名 3歳児2名 幼児組補助 2～3名 加配要員 1名 乳児組担任 2歳児3名 1歳児4名 0歳児3名 乳児組補助 2～3名 加配要員 1名 早番要員 シフト 遅番要員 シフト
新型コロナウイルス感染症対策と行事	
一昨年、デルタ株からオミクロン株の蔓延にとって代わり、行事实施の判断が難しかったができるだけ的主要行事を実施した。ただし、来賓等は控えた。	保育参加会を取りやめ、全園児の保護者に当該誕生会に招待。誕生会后、保育を参加してもらい、日頃の様子を見ていただける機会を設けた。また教育面接を乳児組でも実施。限られた時間ではあるものの、家庭の様子も聞くことができた。今後も継続していきたい。この2年間は保護者の参加を控えていた夏祭りだが、今年度は4グループに分け、保護者にも参加していただき、親子で楽しく過ごす姿が微笑ましく感じた。

令和4年度 両園の教育・保育基本目標（両園共通）	
いきいきとやる気をもって遊ぶことができ、自立心のある子どもに育てる	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
具体的目標	めざす子どもの姿～生きる力の基礎を培う～
1. 明るく健康な子に育てる。	1. 明るく健康な子
2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子に育てる。	2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子
3. 身の回りの事物に関心を持つ子に育てる。	3. 身の回りの事物に関心を持つ子
4. 言葉を良く理解して、上手に使える子に育てる。	4. 言葉を良く理解して、上手に使える子
5. 積極的に表現できる子に育てる。	5. 積極的に表現できる子
※上記の目標を達成するため年間計画をはじめ学期、月、週の指導案をたてて保育にあたりますが、その中に子どもの発達に応じながら次の事項を組み込んだ。	
組み入れられる主な内容	重点目標：やってみよう おもしろいな
1. 遊び： いろいろな創意工夫の中で経験を積ませる。思いやりと協力を学ばせる。	A 子どもが取組んでいる過程を大切にし、自分なりに “おもしろい！” “できた！” と感じている瞬間をも逃さず、共感したり、認めたりして行く。
2. 基本的生活習慣の確立と仕事の分担：当番、係りの仕事など。	B 遊びの面白さや満足感、達成感が感じられるように、発達段階に合わせたそれぞれの遊びに必要な環境を育てる。
3. 運動能力の向上：月曜日の体操教室以外にも、たくさん戸外で遊ばせ、運動させる。	C 一人一人の発達を理解するために、職員会議等で話し合い、園全体で成長を見守っていく。様々な環境の変化の中でも子どもたちが安心して過ごせるように一人一人との信頼関係を築いていく。日々の振り返りを行う。
4. 共通の経験や活動：各種の行事で全員を一つの目標に向かって取り組ませる。	D 園外に出かけ豊かな社会経験や自然体験を取り入れる。自然物を持ち帰り、意図的・計画的に教材に取り入れたり、地域の方々（いろいろな商店や施設）との交流をしたりして、季節を感じられるようにしていく。
5. 食育：給食、お弁当などを活用し、食事マナー、食べること（内容）の大切さを学ばせる。	E 正課の体育の時間をはじめ、朝のつどいや散歩、マラソンなどを通して、体を動かすことの気持ちよさを感じ、体幹を鍛えていく。
6. 交流保育：子どもの輪を拡げ、広い社会を学ばせる。	F たくさんの絵本に触れて感性を豊かにし、言葉に対する関心を深める。また英語で遊ぶ時間を通して、多文化に触れ、興味を広げる。
7. 園外保育：自然体験、社会体験を深める。食育の一環として「田植え、稲刈り」を企画する（年長）。	
令和4年度主要事業 —————（取り消し線）は中止又は変更	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
4月 入園式 家庭訪問 → 地域訪問 書面評決 父母の会総会 子どもの日の集い	4月 入園式 保育説明会 子どもの日のつどい
5月 花まつり 親子遠足 → 11月に実施	5月 春の遠足

6月 家族参観会 田植え ジャガイモ収穫（カレー クッキング） プール開き	6月 プール開き 保育参観会 田植え ジャガイモ収 穫（カレーパーティー） 保育参観会→誕生会（全園
7月 セタまつり 年長児宿泊保育	7月 セタのつどい 教育面接（乳児）
8月東海北陸幼稚園研究大会（長野） てんつく祭り （夏祭り）	8月 夏祭り プール納め
9月 入園説明会 学区連町運動会参加	9月 祖父母のつどい
10月 運動会 祖父母のつどい 観劇 稲刈り体験 サツマイモ掘り	10月 運動会 サツマイモ掘り 秋の遠足 稲刈り 教 育面接（年中・小）
11月 秋の遠足（山のぼり）→ 親子遠足 発表会	11月 勤労感謝訪問 秋の親子遠足
12月 もちつき クリスマス会 教育面接 終業式	12月 クリスマス会 もちつき 生活発表会 教育面接 （年長）
1月 大根収穫 新入園児1日入園 走れ風の子（マラソ ン）	1月 新年のつどい もちつき 親子で遊ぼう会（乳児）大根収穫
2月 避難訓練 豆まき ゆめの広場（劇遊びと制作・ 親子で遊ぶ）（じゃがいも植え） 年長お別れ遠足 公園清掃	2月 大根収穫 お別れ遠足 豆まきのつどい 公園清 掃
3月 ひなまつり 青組さんを送る会 卒園式 修了式 つぶやき詩集発行	3月 ひな祭りのつどい お別れ会 卒園式
その他の事業	
園外保育（園バス利用） 体操教室 英語教室 内科健診 歯科健診 身体計測 避難訓練 誕生会 教育 相談（本多碧先生）	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
交流保育 聴覚支援学校（相互訪問）居住地園交流 （一名） 未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン ・子育て サロンにここ ・未就園児体操教室（休止） 教育実習生受け入れ 中学生職場体験受入 保護者委員会活動（文庫委員：資源回収、ベルマーク 委員：ベルマーク集め、和顔施 その他： 課外（ヤマハ音楽教室、コスモスポーツク ラブ） 学研幼児教室	未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン 教育実習生受け入れ 中学生職場体験受入 高校生職場体験 看護学校生職場体験 その他： 課外 コスモスポーツクラブ
その他の主要な事業（付帯事業 設備整備・修理・修繕・等）	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
学研 幼児教室（課外）導入（5月）	グリーンバンク活用園庭芝生化の検討 検討結果：保留 メンテナンスに課題多し 園庭に砂を入れる（園庭改良のため10月）

研 修

（外部研修）以下に各団体主催による研修の一部を掲載

1. 県私立幼稚園振興協会／市私立幼稚園連合会／静岡地区私立幼稚園協会／私立幼稚園美術の会

○初任者研修(新卒者採用初年度) (8回／年)

○採用2年目・3年目研修 (4回／年)

○実技研修 園長の指定する保育教諭 (2回／年)

○東海北陸ブロック研究大会 園長の指名する保育教諭 (夏季)

○美術研修会 (講演)

2. 県保育所連合会／県・市保育士会／保育連盟／市保育協会／日本保育協会

○特別支援研修

○保育研究大会

○乳幼児研修

○キャリアアップ研修 (3回／年)

○施設長研修

3. 市発達障害児支援センター／市こども未来局／市スポーツ振興課／市保健所

○障害児関連研修

○保育士資質アップ研修

○プール監視員講習会

○食中毒防止講習会

4. 保育関連業者主催研修

○実技研修(楽器など)

※このほか多数の研修がある。

(園内研修)

1. 乳幼児担当者(3号認定児担当者)研修

○全員 土曜日午後 (1回／月)

○歳児別担当者研修 毎日 話し合い (昼寝時間)

2. 幼児担当者(1・2号認定児担当者)研修

○毎日 1日の反省 問題点話し合い(16:30～17:00)

3. 幹部(副主任以上)研修(話し合い) (1回／月)

4. 新規採用者研修

○創立理念、就業の心構え、保育・教育等(就労開始前)

5. 全職員研修

○新年度を迎える心構え(年度末)

○救急救命講習 消防署 (4月)